



ニュース

第164号

発行日 平成24年12月10日
 発行者 社会福祉法人 みのり会 中台育心園 園長/千葉桂資
 〒311-2213 茨城県鹿嶋市大字中431-20
 電話 0299 (69) 2222
 F A X 0299 (69) 2237
 ホームページ <http://nakadaiikushinen.jp/>

今月の生活目標

【単 元】

○勤労の尊さ



【目 標】

- 勤労の意義や尊さを知り健康で働ける(生活できる)ことに感謝できるようになりましょう。
- 喜んで働く態度や親切な心を持って、皆のために尽くしましょう。



生活援護課長 千葉 博

平成24年10月より障害者虐待防止法が施行されました。障害者虐待防止法は、これまでの施設従事者や家族等の養護者、職場内での使用者等による障害者に対する虐待が全国で後を絶たず、虐待の防止を徹底させるため作られた法律です。

障害者虐待の基本的視点として、どこでも虐待は起こり得る可能性を秘めているということです。福祉施設での虐待は「指導」「療育」という名の虐待や、見て見ぬふりが虐待を助長させているという背景も大きいようです。また、人手不足や休暇が取れない、過大の責任を押し付けられる等、不満が蓄積しやすいといった職場環境の悪さがストレスを生み、結果として虐待に発展してしまいう傾向があるとも言われています。

障害者虐待には、身体的虐待、心理的虐待、性的虐待、経済的虐待、ネグレクトがあります。虐待の定義を知る事により、具体的且つ効果的に発生を予防することができると思っています。

障害者虐待防止法は、当然、施設従事者も対象になります。自分の職場の業務の見直しや虐待を未然に防



元気に参加してきました(中野西小運動会)

止するなどの仕組みや体制の整備を図る必要がでてきます。施設とはどのような空間なのであろうか。集団生活の場は個人の思いと集団の規律とが常に対立しています。また、閉ざされた空間は刺激が少なく安定しているが、逆に密室になりやすい。人目に触れにくく、特殊な空間や習慣が形成されやすいという環境要因が存在しやすいと言われています。また、利用者と職員は対等な関係がない、勤務形態や待遇への不満がある、マンパワーの不足が疲労を蓄積させる、虐待している職員を告発しづらい雰囲気がある、特に関わりが難しいとされる行動障害がある方が虐待のターゲットになりやすい、身

体拘束の危険性がある等、施設を持つ特殊性と利用者の障害特性により虐待の起こりやすい構造が存在しやすいとされています。

施設利用者の立場としては、訴え出ると更に虐待がエスカレートするのではないかという不安や、誰にどう相談していいのかわからない、虐待を受けている自覚がない等のため虐待が繰り返される状況にあるようです。

虐待をする時の理由としては、力と支配、愛のムチ、言葉でわからないのなら体で覚えさせる、他に良い方法がないといった間違った行動を認識していないものと、何をやってもし報われない仕事だ、とりあえず働けばよいといった無気力からのものがあるといえます。

障害者虐待防止における支援者の役割、虐待や権利侵害が起こった際の対応としては、初期対応として聞き取りや記録の確認をし、事実を確認する、報告は誰にどこまでやるか(施設内の報告・情報共有・外部への報告)、虐待や権利侵害が起こった際の対応、具体的な対応策の検討と実施、施設内での発生と帰省中の家庭での発生など、適切な対応が求められます。

虐待に対する支援者の態度としては、不適切な関わりは虐待であるという認識を持ち、虐待に対しては毅然とした態度で権利侵害を防ぐため

の声を上げなければ現状は変わらないという認識に立つことです。他の職員が行う虐待を見過ごす事も重大な過失行為である事、そして、虐待は深刻な権利侵害で犯罪につながる行為であり、一人ひとりの利用者の生活を守る専門職であるという自覚を持ち、そのために必要な知識や技術の獲得、権利について敏感に反応できる倫理観を持つこと、そのための自己研鑽を怠らないということをも痛切に感じ、また考えさせられました。

障害のある人の権利を守り、共に安心して生活できる社会にしていきたいものです。

作業班だより

作業班担当 木之内真由美

農機具を使いこなせる万能選手、細田さん。

黙々と作業に取り組む姿がダンディ！な、島田さん。

作業にとっても真面目。でも話し始めると止まらない、友部さん。

一番の年上。マイペースに仕事をこなす、大谷さん。

目立たないけど前向き。時折見せる笑顔がキュートな、池田さん。

皆が転んで怪我をしないように毎日石を拾ってくれている、横山さん。

一番若く、今後の作業班を背負って立つべく日々精進中の、鳥居さん。

身体の不自由さを感じさせない程、人一倍元気で努力家の、飯塚さん。

いつも温厚で、だれとでも協力して作業に取り組める、星野さん。

気さくで明るく作業班の盛り上げ役、岡田さん。

気難しい所もあるけれど真面目で照れ屋でしっかり者の、久保田さん。

私は、以上11名のメンバーに支えられ、園の皆にも助けられ、早半年が過ぎました。

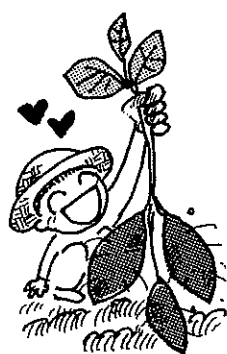
さてよ？このままでいいの、私？

いや、いいわけない！私が皆を支えていけるよう頑張らなくては！

そんなことを思いながら、皆に感謝しつつ、支え続けてもらいたいなあと思ったりもします（なんて図々しいんだ！との声が聞こえてきそうです）。

これからも、みんなの力を借りながら、頑張りたいと思います。

みんな、いつもありがとう！



CH・GH だより

ケアホームだより 世話人 多辺田昌代

ケアホームは現在3名で生活しています。

星野さんは少々人任せなところがあり、マイペースでおっとりしています。そんな星野さんに、玄関の鍵当番と毎日の戸締りの最終確認をお願いしてみました。すると仕事に責任感が生まれ、生活のさまざまな面でもよく気がつくようになって、みんなのよい手本になっています。

渡辺さんは今年目標に「自分で兄弟に手紙を書く」と掲げ、自由時間にひらがなの練習に励んでいます。ノートいっぱい字で埋め尽くし、嬉しそうに「練習終わりました」と見せてくれます。では、この字は何と読むでしょう？と、ノートに書かれたひらがなを指すと、にっこり笑顔で「？」と返されます。まだまだ練習を続けていきましょうね。

福井さんは笑っていたかと思うと突然拗ねたり、仲間とはしゃいでいた次の瞬間には無口になったりと表情が豊かでホームのムードメーカーです。自由時間には渡辺さんの横で絵を描いています。真っ白な画用紙一面に色鉛筆を駆使し色鮮やかに仕上げた作品は圧巻です。

共同生活を始めて5年。ルールを守り、個々も尊重し合い、時々ケンカもしながら、でもいつも笑顔が絶えない3人です。

グループホームだより 世話人 村田直栄

新しいグループホーム梵天での生活にも慣れてきたある日、長い間使ってたびれてきていた角ハンガーのところが折れてしまいました。

さあ大変！洗濯干しをしていた3人が洗面所で相談を始めました。その内話がまとまったようで、村上さんがハンガーとその折れた部分を持ち「これが取れました。直して下さい。」と言ってきました。これは取れたのではなく折れているので直せません。予備のハンガーに干し直すといいですよ、と伝えると、ちょっと納得できない表情でしたが、みんなが予備のものに干し直していました。ハンガーについている洗濯バサミは使えるので外しましょうと、みんなを誘いましたが誰も返事をしません。すると、岡田さんが「まだ使えます。捨てるのはもったいないです。竿に干す時に使います。」と言うので、手にぶら下げると、なるほど竿に通すならまだ使えそうだな、と思いました。

取り替えるのは簡単でも工夫すればなんとかなる。「もったいない」。いい言葉だな、と実感しました。

そんな訳で、くたびれたハンガーは天気の良い日には堂々と竿にぶら下がっています。

グループだより

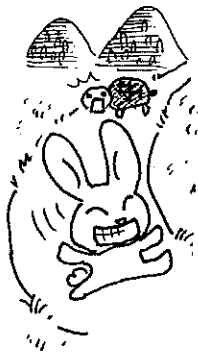
◆ひまわりグループ 「がんばれアスリート！」

昨年の銚田マラソンには細田さんと倉嶋さんが参加され、二人ともみごと完走！仲間からもおめでとう、と祝福を受けました。

二人ともまたがんばる！と言って毎日の歩行の時間には3km程の行程を走っています。

さて、今年成人式を迎えた当團の最若手、鳥居さんはその若さとパワーを買われ参加を勧められるも、最初は気乗りしない様子でした。しかし、先輩二人の練習を見たり、マラソンの話を聞く内に「やってみよう」という気持ちになったようです。今では毎朝の練習に加わり一生懸命走っています。練習後は汗をぬぐい、荒い息で充実感に満ちた表情をしています。

残念ながら今年の銚田マラソンは選挙のため中止となってしまいました。が、来年に向けて頑張ってください！応援しています！
(横田)



●すみれグループ

「早いもので……」

玉川さんが入所されて早いものでもう1年が経ちました。

入所当初はなかなかみんなの輪の中に入れなかった玉川さんでしたが、誰に対しても笑顔で接する優しい性格から、今ではみんなのアイドル的存在です。中でも同じすみれグループの芳野さんとはとっても仲良しで、顔を見合わせではお互いに名前を呼び合ったり頭をなであつたりと、とても微笑ましい姿が見られます。

すっかり施設での生活にも慣れ、最初は毎日のこだわりだったお化粧もお休みの日にだけで満足できるようになりました。余暇時間にはお気に入りのCDを聴きながら元気に歌ったり踊ったり楽しく過ごしています。

これからもステキな笑顔でみんなにハッピーをふりまいてくださいね。
(宮崎)



二人は仲良し♥

●あざみグループ

「竹添効果！」

あざみグループにはクールなイケメン竹添さんがいます。

毎日デイルームにあるベンチのお気に入り席で過ごされていますが、ある日、洗濯バサミを渡すと襟につけたり外したりし、職員にも「つけて」と手渡し、その手を自分の襟に持って行く・・・と繰り返す内に声を出して笑い始めました。めったに笑い声を出さない竹添さんの声に回りにいた仲間もびつくり。そしてつられて一緒に笑い出し、みんなに笑顔の花が咲きました。

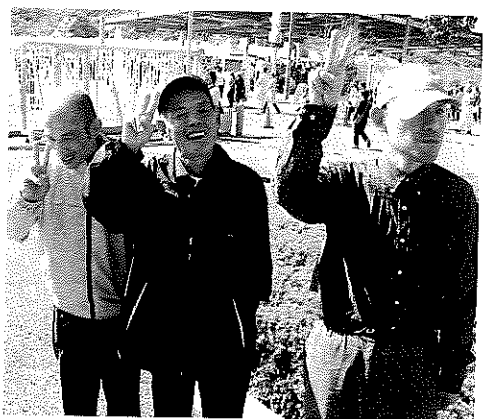
みんな協力して行う洗濯では、竹添さんは干した衣類を洗濯室に運ぶ大戦力です。何度も往復している内に疲れてベンチの定位置で休んでしまう事もありますが、「竹添さん、お願いしまーす」と呼ぶとすぐに駆けて来てくれます。その元気な姿に、みんなもつい笑顔になってしまいます。

みんなを和ませる「何か」を持っている竹添さん。これからもよろしくお願いします！
(盛田)

●なでしこグループ

「母といふよママかな？」

柴田さんはすみれグループから移



「おまつり楽しいね！」(みんなの広場)

動して4年。なでしこグループでは一番の新人です。

最初の頃は前にいたすみれグループとの違いにとまどい、なかなか馴染めずにいたこともありましたが、今ではグループ一の働き者です。

掃除の時間になると自分から立ち上がり、分担のトイレに向かいます。そして時間が終わっても自分が納得するまでしっかりと掃除をしてくれています。なでしこグループのトイレがいつも清潔なのは他でもない柴田さんのおかげです。

また、仲間の布団敷きや洗濯物たたみなども率先して手伝ってくれ、そのすがたは若手ながら良いお母さんのようです。

帰省中もお家の手伝いをしていると笑顔で話してくれる柴田さん、グループのヤングママとしてとっても頼りにしていますよ！
(千代田)

教育実習を終えて

植草学園短期大学

城之内ことみ

今回、十日間の実習を終えて、一番印象に残ったのはミュージックケアと模擬演奏です。利用者の方々の楽しそうな笑顔や、職員の方と一緒に手作りの楽器を思い思いに演奏している姿は、今でも鮮明に思い出せるくらい私の心に残っています。

また、十日間泊り込みで実習させて頂いたことで、時間外でも利用者みなさんとコミュニケーションを取る機会が多くありました。最初は戸惑うことも多かったのですが、そのおかげで短い期間でしたがみなさんと早く打ち解け、仲良くなることができました。

二週間弱という本当に短い期間でしたが、とても貴重な体験ができました。ありがとうございました。



植草学園短期大学

芝内香奈

私は、障害のある方と関わりを持つのが今回の実習が初めてでした。最初は利用者の方々とどのように接していいかわからず不安でした。ですが、毎日自分から積極的に話しかけていると利用者の方からも話しかけてくださるようになり、不安もいつの間にかなくなり、気がつくとなんとなく十日間の実習が終わっていました。

職員の方々からもたくさんのアドバイスを頂き、学ぶ事が多い実習となりました。

今回の施設実習で学んだ事を忘れず、将来の夢に活かしていきたいと思っています。

短い間でしたが本当にありがとうございました。

跡 跡 跡

〔9月・10月〕

〔寄付〕

▽柳堀實様

▽島村輝久江様

▽工藤文字子様

▽鈴木徳衛様

▽沼田精一様

▽橋爪壮様・八重子様

▽小野口正子様・里子様

〔来園者〕

▽ベルの会様 (洗濯ボランティア)

▽羽生明義様 (絵画指導) ▽北村昭夫様・千代子様、伊藤泰明様 (演奏)

▽ポランティア ▽マウント中村様・阿部様 (システム確認) ▽永光パー

トナーズ渡辺様・和田様 (会計指導)

▽横田裕樹様 (会計監査) ▽茨城県

水質保全協会様 (浄化槽法定検査)

▽日立総合防災様 (防災設備点検)

▽イルポート様 (設備整備) ▽赤嶺

電機様 (電気設備定期点検) ▽聖徳

短期大学宮本様 (実習巡回) ▽植草

学園大学浅川様 (実習巡回) ▽相談

センター橋谷田様・佐々木様 (療育

手帳再判定) ▽銚田市社会福祉課青

田様 (認定調査) ▽鹿島特別支援学

校藤原様 (実習打ち合わせ) ▽鹿嶋

市福祉課大島様飯野由枝様・泉様 (施

設見学) ▽沼田精一様 (面会) ▽芳

野富美子様 (面会) ▽湖林弘様 (契

約更新) ▽村田文明様 (面会)

【教育実習】

▽聖徳大学 (9月3日〜15日)

佐藤彩菜さん、熊谷友絵さん

▽植草学園短期大学 (9月17日〜26日)

城之内ことみさん、芝内香奈さん

【地域交流】

▽中野西小学校4年生のみなさん

【シヨートステイ】

▽茂木カツ子さん

【日中一時支援】

▽鈴木理紗さん

▽本谷竜久さん (放課後支援)

【9・10月誕生者】

▽橋爪恵子さん (9月9日)

▽石田直也さん (10月3日)

▽池田友子さん (10月4日)

▽平間尚輝さん (10月16日)

▽大田なおみさん (10月22日)

▽湖林健司さん (9月21日)

編集後記

ついこの間新年度スタートと思っていたら、あつという間に年末です。この一年バタバタと過ごし、今年初頭に立てた抱負も・・・なんだっか覚えていません(笑) 今年も残すところあと一か月弱。今の内に来年の抱負を考えておこうかなと思っています。忘れずに実行できそうなものを(鬼笑)

(チヨダ)

おたんじょうびおめでとう